



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日

上場会社名 伊藤ハム米久ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2296 URL <https://www.itoham-yonekyu-holdings.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦田 寛之
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 篠原 栄晃 TEL 03-5723-6892
 配当支払開始予定日 2026年3月5日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	820,016	8.1	21,792	26.9	23,363	29.8	15,981	30.3
2025年3月期第3四半期	758,482	4.2	17,173	△17.2	17,992	△23.1	12,264	△20.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 24,280百万円(78.9%) 2025年3月期第3四半期 13,575百万円(△32.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 錢	円 錢
2026年3月期第3四半期	281.64	281.55
2025年3月期第3四半期	216.20	216.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	549,526	297,560	54.0
2025年3月期	467,009	286,318	61.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 296,839百万円 2025年3月期 285,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢	円 錢
2025年3月期	一	70.00	一	75.00	145.00
2026年3月期	85.00	70.00	90.00		
2026年3月期(予想)				75.00	320.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2026年3月期配当金の内訳 第1四半期末 : 記念配当 85円、第2四半期末 : 普通配当 70円

第3四半期末 : 記念配当 90円、期末 : 普通配当 75円

(注3) 中期経営計画2026において、普通配当を対象としてDOE3.0%以上かつ累進配当を配当方針に掲げています。

普通配当の2026年3月期年間配当予想は1株当たり145円、DOE3.1%となる見込みです。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	1,050,000	6.2	27,500	40.5	28,500	37.3	18,500	41.2
								326.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	57,471,011株	2025年3月期	57,471,011株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	720,270株	2025年3月期	737,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	56,744,354株	2025年3月期3Q	56,727,632株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は：無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算説明資料は、本日TDnetに開示し、当社ウェブサイトにも掲載します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態に関する概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

◇連結経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

売上高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
820,016	8.1	21,792	26.9	23,363	29.8	15,981	30.3

原材料価格の高止まりや物流費の上昇が続く厳しい事業環境の中、食肉事業における国内生産事業及び海外事業の収益性改善等により、売上高及び各段階利益はともに増加しました。

なお、第1四半期連結会計期間より、連結子会社のアンズコフーズ社及びその子会社の決算期を12月31日から3月31日に変更し連結決算日と同一としたため、当第3四半期連結損益計算書には当該子会社の12か月間の成績が含まれています。

◇報告セグメント別の経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益	
	百万円	%	百万円	%
加工食品事業	309,717	△0.3	8,186	△6.9
食肉事業	510,288	14.0	16,222	60.7

<加工食品事業>

- ・ハム・ソーセージは、家庭用主力商品のブランド力強化と市場シェアの拡大を図り、調理加工食品は、消費者ニーズの多様化に対応した商品群の販売に努めましたが、消費者需要の低迷を受けて販売数量が減少したことから、加工食品事業の売上高は減少しました。
- ・商品新陳代謝の推進やコスト削減等に取り組みましたが、原材料費及び物流単価の上昇の影響等により、加工食品事業の経常利益は減少しました。

<食肉事業>

- ・国内事業は、国産鶏肉の相場上昇による生産事業の収益性改善に加え、国産豚肉のリスク管理強化による採算性改善等が、物流単価上昇の影響等をカバーしたことから、売上高、経常利益ともに増加しました。
- ・海外事業は、アンズコフーズ社において、決算期変更の影響に加え、北米向け牛肉販売及び欧州向け羊肉販売の収益性が改善したことから、売上高、経常利益ともに増加しました。
- ・上記の結果、食肉事業全体で增收増益となりました。

※経営成績等の概況の詳細については、本日TDnetで開示した決算説明資料をご覧ください。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態に関する概況

(資産、負債及び純資産の状況)

- ・総資産は、前連結会計年度末に比べて82,516百万円増加し、549,526百万円となりました。
増加要因：売掛金、棚卸資産、有形固定資産の増加
- ・負債は、前連結会計年度末に比べて71,274百万円増加し、251,965百万円となりました。
増加要因：買掛金、短期借入金、長期借入金の増加
- ・純資産は、前連結会計年度末に比べて11,242百万円増加し、297,560百万円となりました。
増加要因：利益剰余金、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加

(キャッシュ・フローの状況)

- ・現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べて616百万円増加（前年同四半期は4,622百万円減少）し、21,198百万円となりました。
- ・営業活動により、資金は8,118百万円減少（前年同四半期は13,156百万円減少）しました。
減少要因：売上債権、棚卸資産の増加
増加要因：税金等調整前四半期純利益の計上、仕入債務の増加
- ・投資活動により、資金は19,727百万円減少（前年同四半期は16,743百万円減少）しました。
減少要因：有形固定資産の取得による支出
- ・財務活動により、資金は28,056百万円増加（前年同四半期は25,091百万円増加）しました。
増加要因：短期借入金、長期借入金の増加
減少要因：配当金の支払

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想については、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえて見直した結果、2025年11月4日に公表した各段階利益の予想を以下のとおり修正します。

2026年3月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	1,050,000	27,000	28,000	18,000	317.21
今回修正予想(B)	1,050,000	27,500	28,500	18,500	326.02
増減額(B-A)	—	500	500	500	
増減率(%)	—	1.9	1.8	2.8	
(参考)前期連結実績 (2025年3月期 通期)	988,771	19,576	20,750	13,097	230.88

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,989	21,605
受取手形及び売掛金	103,224	150,989
商品及び製品	116,146	123,459
仕掛品	1,989	1,583
原材料及び貯蔵品	25,232	32,277
その他	9,718	9,409
貸倒引当金	△72	△91
流動資産合計	277,227	339,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,002	36,475
機械装置及び運搬具（純額）	32,196	32,364
工具、器具及び備品（純額）	1,662	1,574
土地	26,390	26,364
リース資産（純額）	2,852	3,662
その他（純額）	9,563	17,620
有形固定資産合計	109,668	118,061
無形固定資産		
のれん	15,184	13,989
その他	10,284	11,891
無形固定資産合計	25,469	25,880
投資その他の資産		
投資有価証券	33,322	43,728
退職給付に係る資産	14,487	15,784
その他	7,610	7,000
貸倒引当金	△775	△161
投資その他の資産合計	54,644	66,352
固定資産合計	189,782	210,294
資産合計	467,009	549,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,195	81,358
電子記録債務	1,033	1,497
短期借入金	39,093	72,358
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	1,971	3,760
賞与引当金	5,591	3,779
役員賞与引当金	134	122
その他	31,320	38,216
流動負債合計	144,439	201,193
固定負債		
長期借入金	20,240	30,165
退職給付に係る負債	1,514	1,527
資産除去債務	1,269	1,188
その他	13,228	17,890
固定負債合計	36,252	50,772
負債合計	180,691	251,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,003	30,003
資本剰余金	89,442	89,464
利益剰余金	150,821	153,753
自己株式	△2,723	△2,662
株主資本合計	267,543	270,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,963	15,486
繰延ヘッジ損益	△887	△327
為替換算調整勘定	7,045	8,572
退職給付に係る調整累計額	2,877	2,549
その他の包括利益累計額合計	17,998	26,281
新株予約権	66	66
非支配株主持分	708	654
純資産合計	286,318	297,560
負債純資産合計	467,009	549,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	758,482	820,016
売上原価	654,039	707,925
売上総利益	104,442	112,091
販売費及び一般管理費	87,269	90,299
営業利益	17,173	21,792
営業外収益		
受取利息	180	179
受取配当金	416	407
受取貸料	325	351
助成金収入	202	531
持分法による投資利益	1,022	1,351
その他	534	824
営業外収益合計	2,681	3,647
営業外費用		
支払利息	1,733	1,883
不動産賃貸費用	104	100
その他	24	92
営業外費用合計	1,862	2,076
経常利益	17,992	23,363
特別利益		
固定資産売却益	97	31
投資有価証券売却益	271	234
設備補助金収入	—	100
その他	0	6
特別利益合計	369	372
特別損失		
固定資産除却損	181	180
減損損失	10	54
固定資産圧縮損	—	85
投資有価証券評価損	37	—
その他	87	89
特別損失合計	317	409
税金等調整前四半期純利益	18,045	23,325
法人税、住民税及び事業税	3,603	6,014
法人税等調整額	2,124	1,308
法人税等合計	5,728	7,322
四半期純利益	12,317	16,003
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	21
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,264	15,981

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	12,317	16,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	372	6,523
繰延ヘッジ損益	211	560
為替換算調整勘定	502	1,034
退職給付に係る調整額	△380	△367
持分法適用会社に対する持分相当額	552	526
その他の包括利益合計	1,258	8,276
四半期包括利益	13,575	24,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,493	24,263
非支配株主に係る四半期包括利益	81	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,045	23,325
減価償却費	9,768	10,183
減損損失	10	54
賞与引当金の増減額（△は減少）	△3,300	△1,811
のれん償却額	1,206	1,212
受取利息及び受取配当金	△596	△587
支払利息	1,733	1,883
助成金収入	△202	△531
持分法による投資損益（△は益）	△1,022	△1,351
投資有価証券売却損益（△は益）	△271	△234
設備補助金収入	—	△100
固定資産圧縮損	—	85
売上債権の増減額（△は増加）	△28,497	△47,459
棚卸資産の増減額（△は増加）	△12,400	△13,093
仕入債務の増減額（△は減少）	3,729	16,348
未払金の増減額（△は減少）	3,423	7,935
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△47	2
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△1,621	△1,823
その他	1,156	713
小計	△8,886	△5,248
利息及び配当金の受取額	1,614	1,544
助成金の受取額	170	311
設備補助金の受取額	—	200
利息の支払額	△1,733	△1,806
工場閉鎖関連損失の支払額	△44	—
法人税等の支払額	△4,388	△3,233
その他	111	113
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,156	△8,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,236	△17,704
有形固定資産の除却による支出	△243	△113
有形固定資産の売却による収入	366	179
無形固定資産の取得による支出	△2,363	△2,092
投資有価証券の取得による支出	△35	△28
投資有価証券の売却及び償還による収入	517	273
貸付けによる支出	△179	△272
貸付金の回収による収入	177	182
その他	252	△150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,743	△19,727
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	37,003	32,352
長期借入れによる収入	—	10,000
長期借入金の返済による支出	△81	△75
自己株式の取得による支出	△3	△4
配当金の支払額	△11,033	△13,025
その他	△794	△1,190
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,091	28,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	185	405
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,622	616
現金及び現金同等物の期首残高	22,917	20,581
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,294	21,198

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	加工食品 事業	食肉 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	310,720	447,749	758,469	12	758,482	—	758,482
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,198	60,811	89,010	704	89,714	△89,714	—
計	338,918	508,561	847,480	716	848,196	△89,714	758,482
セグメント利益	8,791	10,092	18,884	44	18,928	△936	17,992

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人事給与関連業務サービス等です。

2. セグメント利益の調整額の主な内容は、のれんの償却額 △1,041百万円等です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	加工食品 事業	食肉 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	309,717	510,288	820,005	10	820,016	—	820,016
セグメント間の内部 売上高又は振替高	27,848	60,668	88,516	693	89,210	△89,210	—
計	337,565	570,956	908,522	704	909,227	△89,210	820,016
セグメント利益	8,186	16,222	24,408	52	24,461	△1,098	23,363

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人事給与関連業務サービス等です。

2. セグメント利益の調整額の主な内容は、のれんの償却額 △1,041百万円等です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、経費の負担部門変更に伴い、一部費用の加工食品事業、食肉事業間での配分の見直しを行っています。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

第1四半期連結会計期間より、実態に即した経営情報を把握し、連結財務諸表をより適切な開示とするため、連結子会社のアンズコフーズ社及びその子会社21社の決算期を12月31日から3月31日に変更し、連結決算日と同一としています。この決算期変更に伴い、当第3四半期連結累計期間における当該子会社の会計期間は12か月間となり、決算期変更に伴う影響額は四半期連結損益計算書を通じて調整しています。

なお、当該子会社の2025年1月1日から2025年3月31日までの売上高は40,580百万円、営業利益は1,300百万円、経常利益は1,105百万円、税金等調整前四半期純利益は1,104百万円です。